

総合調整会議（2020. 8. 5）

○日時： 令和2年8月5日（水） 午前8時45分 ～ 午前10時25分

○場所： 栗東市危機管理センター3階 大研修室

○出席者： 市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示事項

[市長]

- ・コロナ禍における人権・プライバシーへの配慮は、感染拡大防止と並行して取り組んでいかなければならない。大変なことではあるが宜しくお願いする。
- ・デマンドタクシーについて、懸案事項がまだ実施できていないようである。教育委員会、建設部局は進捗について報告すること。
- ・学校では空き教室が目立ってきており、有効な活用方法の検討が必要である。例えば、金勝では学童や児童館が老朽化しており、そういった活用について協議したい。
- ・熱中症、新型コロナ等、健康対策について、総務部及び健康福祉部から職員向けに発信すること。
- ・盆の帰省に関して、国・県の対応を踏まえ、市として情報を発信するかどうか、するならどうしていくか、考え方を整理すること。
- ・課題が山積し、皆で一丸とならなければ前へ進めない状況である。お力添えをお願いする。

2. 審議事項

【案件名】ふるさと納税を活用した市民活動支援制度（案）について

→市民政策部長、市民政策部理事、自治振興課長から説明

- ・市議会で採択された請願書を受け、対応施策として制度設計した本制度（案）が市民活動団体を幅広く対象として支援するものであり、複数の部局に関わる内容であることから審議をお願いするもの。

区分：再 議

【案件名】「栗東市クラウドファンディング活用指針」の策定について

→市民政策部理事、元気創造政策課長から説明

- ・第八次行政改革大綱に示す「自主財源の確保」に関し、新たな財源確保策の一つとしてクラウドファンディングの手法を活用するため、「栗東市クラウドファンディング活用指針」を策定するもの。
- ・従来からの「ふるさととりっとう応援寄附（ふるさと納税）」に加え、市の課題解決に向けた

個別プロジェクトの実現に必要な資金を募る「クラウドファンディング」の仕組みを活用し、寄附金の使途（目指すゴール）を特定することで、PR効果が高まるとともに当該プロジェクトに対する共感や賛同を得ることが可能となると考えられる。

このことから、活用指針（案）を取りまとめたので、成案化を行いたい。

《今後の予定》

8月18日（火） 議会説明会

9月～ 環境整備（ポータルサイト・実施手順等）

区分：決定

3. 報告事項

【案件名】「栗東市上下水道施設・金勝水源地の耐震診断調査結果と運用方針について

→建設部長、上下水道事業所長、上下水道課長から説明

- ・「金勝水源地耐震診断調査及び検討委託業務」の成果報告を受け、金勝水源地の更新あるいは廃止も含めた今後の運用方針について、栗東市上下水道事業審議会に報告・説明を行い、意見等がなければ12月議会にて方針決定の報告を行うもの。

今後のスケジュール

8月12日 栗東市上下水道事業審議会にて報告

12月 環境建設常任委員会にて報告

議会説明会にて報告

区分：了解

【案件名】民間保育所の設置・運営事業者の募集について

→子ども青少年局長、幼児課長から説明

- ・第2期栗東市子ども・子育て支援事業計画に基づき、認可保育所の設置・運営事業者を募集するにあたり、各部に事前に内容等の報告を行うもの。

また、令和2年8月18日に開催される議会説明会において報告するもの。

<募集の概要>

施設種別 認可保育所

施設定員 101～120人

保育対象 0～5歳児

募集地域 市内全域（治田・治田東・治田西、大宝、大宝東、大宝西学区周辺を優先的に評価する）

募集数 2事業者（2園）

開所時期 令和4年4月1日

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・再議となった案件については、分かりやすく戦略を持って実施されるようお願いする。

以上